

平成22年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

4項 医薬費

医療政策課（内線：7172）

2目 医務費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
（新）鳥取県医療施設耐震化臨時特例基金造成事業	0	136,384	136,384	136,384				
トータルコスト	0	137,191	137,191	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0	0.1人	0.1人	医療施設耐震化臨時特例基金への積み増し				
工程表の政策目標(指標)	安心安全な医療提供体制の構築							
<p>説明</p> <p><b>1 事業の目的</b></p> <p>耐震化整備がなされていない災害拠点病院、救命救急センター、二次救急医療機関の耐震化促進のため基金を造成し、災害時の医療提供体制を確保する。</p> <p><b>2 事業の内容</b></p> <p>国の平成21年度第一次補正予算の「医療施設耐震化臨時特例交付金」を積み立てた「鳥取県医療施設耐震化臨時特例基金」を設けているが、このたびの国の平成22年度経済危機対応・地域活性化予備費により新たに実施する耐震化補強工事に要する経費を同基金へ積み増しする。</p> <p>(1) 基金の対象となる事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・未耐震の災害拠点病院、救命救急センターを有する病院、二次救急医療機関が行う耐震化のための新築、増改築、耐震補強工事</li> <li>・平成23年度中に着工可能な災害拠点病院等</li> </ul> <p>(2) 基金の設定期間</p> <p>平成21年度～事業完了まで</p> <p>(原則H22年度末で廃止。但し、国の承認を受ければ期間の延長が可能)</p> <p>(3) 現在予定されている事業</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 医療法人清和会 垣田病院（二次救急医療機関）</li> <li>・整備区域 一般病棟（4階建）</li> <li>・整備内容 未耐震の一般病棟耐震補強工事 1653.14㎡（補助対象面積）×165千円（基準単価）×1/2（補助率） 事業設置費（基金造成額）：136,384千円</li> <li>・着工予定 平成23年11月（予定）</li> </ul> <p>【医療施設耐震化臨時特例交付金制度の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基準額（基準面積×補助単価） <ul style="list-style-type: none"> <li>・災害拠点病院、救命救急センター（約23.8億円） 8,635㎡（基準面積）×276千円（基準単価）</li> <li>・二次救急医療機関（約14.2億円） 8,635㎡（基準面積）×165千円（基準単価）</li> </ul> </li> <li>○補助率：国1/2、県1/2以内、事業主1/2以内</li> </ul> <p><b>3 これまでの取組状況、改善点</b></p> <p>現在、国の平成21年度第一次補正予算により、県内の二次救急医療機関（三朝温泉病院、高島病院）が実施する耐震化整備工事に係る経費（482,134千円）を基金造成している。</p>								

